論理的に自分の考えを形成する力を育成する授業づくり
ー考えの形成に向かう学習過程の工夫を通してー

国語科　2年生　「名前を見てちょうだい」
～声やうごきであらわそうー１年生にものがたりのよさを伝えようー～

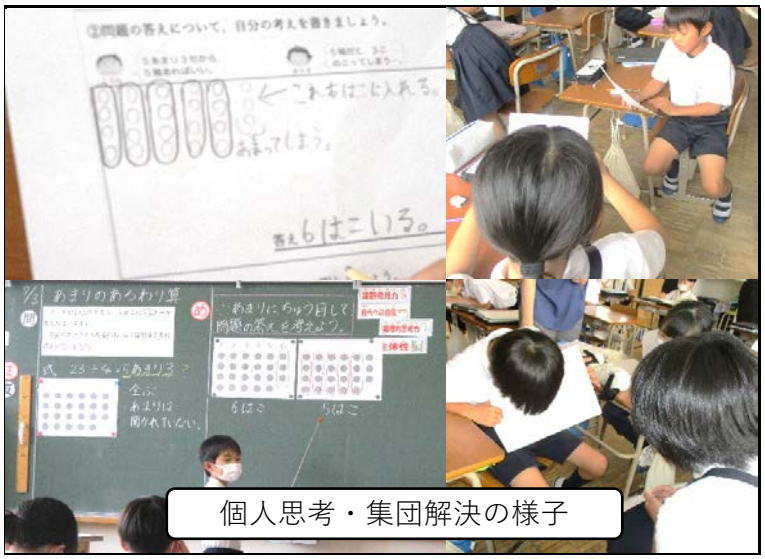
音読劇の練習の様子

１年生に物語のよさを伝えるために，学習の最後に音読劇を行いました。音読劇に向けて，授業では場面ごとの登場人物の様子や心情を捉えながら，音読の工夫を考えていきました。

工夫したい文に線を引き，声の大きさや速さ，間などの工夫を書き込んだ台本をもとに，１年生に向けて音読劇を行うことができました。

算数科　３年生　「あまりのあるわり算」
～わり算のあまりのひみつを考えよう～

わり算のあまりのひみつを見つけるために，１時間ずつ前の授業との違いを考えて，自分たちでめあてを考えながら学習を進めました。また，あまりのひみつについて，図や式，言葉を使って自分の考え表現する活動を行うことで，論理的思考力や主体性，自らへの自信を伸ばすことができました。



個人思考・集団解決の様子

国語科　５年生　「世界でいちばんやかましい音」
～山場で起こる変化について考えよう～

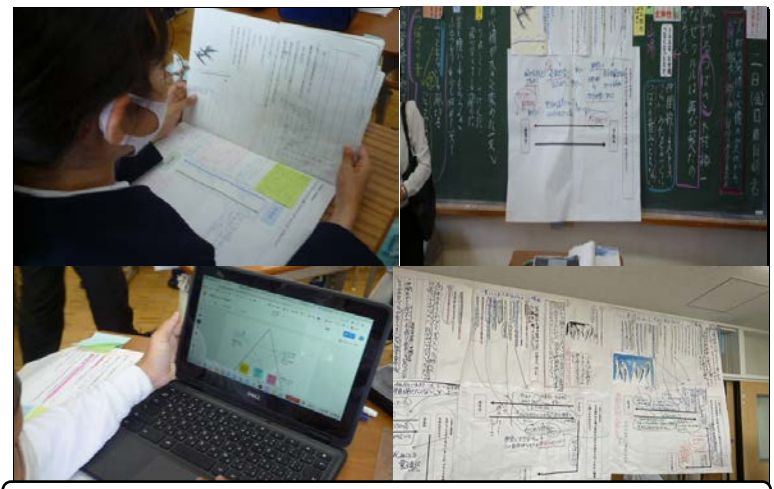
7	最初はうるさい街で最後にしずかな街になったのが面白かった。	何故、王子はやかましい音が好きなのか知りたい。 何故、王子はとりわけやかましいのか知りたい。
8	王子様は一番やかましい音が聞きたかったのに、人々が声を出さなくて自然の音、静かな音を聞いてやかましい音が聞けなくて、悲しいはずなのに、最後には、とても喜んだのには驚いた。	なぜ王子様はやかましい音が聞きたかったのに静かな音が好きになったのかが知りたい。
9	王子様の誕生日でしてほしいことができなかったけど王子様が生まれてはじめて小鳥の歌や木の葉が風にそよぐ音、小川を流れる水の音の自然の音を聞けていて嬉しそうで良かったなと思いました。	なぜ王子様が静かさと落ち着きを知って、王子様はそれが気に入ってしまっただけで今までやかましい音だったのが静かになったし、世界で一番静かな町となったのが知りたいです。
10	最初と最後の文が真逆になっている。	なぜ王子様は世界一やかましい音は世界中の人々がいっせいに「ワアー」 とさけがことが世界一やかましい音になると思ったか。？？
11	王子様はやかましい音と自然の音のほうが落ち着きがあってその良さがわかって逆転したのがすごいと思いました	疑問に思ったことはなぜ王子様はやかましい音を聞きたいと思ったのかな？そしてなぜガヤガヤしているんのでしょうか？
12	最後に王子様が悲しむと思っていたが、しきりにはしゃいだりするとは思わなかったからびっくりした。	なぜ、王子様はやかましい音が好きだったのに急に自然の音が好きになったのかが知りたい。
13	最初は世界で一番やかましい町だったのに最後は世界で一番静かな街になったのに驚いた。	何故王子様は自然の音を好きになったのかを疑問に思った。
14		
15	今までわガヤガヤの都では世界一やかましい都なのに王子様の誕生日で世界一静かな街になったのがすごいと思った。	なぜ王子様は大人よりもやかましい音を出せるのに静かな方が気に入ったのか。
16	最初は世界で一番やかましいのほうがいいと思っていたのに急に静かになった	なぜ王子様は急にやかましい音が聞きたっかたのになぜ急に静かになったのか

児童の感想や疑問を書き込んだスプレッドシート

物語の感想・疑問・構成・などの確認をすべてクロームブックで確認，共有できるようにスプレッドシートを活用しました。ICT機器を活用することで他の人の意見を見ながら聞くことができ，共有が行いやすかったです。また，発表がむずかしい児童も，ほかの人の意見を基に，自分の意見を考えることができたり，書き込んで思いを伝えることができました。

国語科　６年生「風切るつばさ」人物の関係と心情の変化から主題に迫る！
～語り合い自分の考えをまとめよう～

人物どうしの関係をとらえて，クルルとカララの心情の変化について考えたことをまとめ語り合う授業を展開しました。手立てとして，本文の叙述と叙述から考えたことを区別しながら書いた人物関係図を作成しすることで，心情の変化が可視化できるようにしました。これらの言語活動を通して，自分の考えを整理しまとめることができるようになりました。



考えをまとめるための手立てとして活用した人物関係

児童・生徒の実態に応じた指導を生かした授業づくり
ー児童が意欲的に学習できる学習過程の工夫を通してー

なかよし学級　１組「お家の人と仲良くなろう」
～すごろくゲームをしよう～

個々の役割に対して，進んで活動に参加する様子

　お家の人とすごろくゲームをするためのリハーサルとして，先生方に参加していただきました。児童が中心となってゲームが行えるように，個々に役割をもたせ，責任をもって活動に参加することができました。

　この経験をもとに，お家の人にすごろくゲームを楽しんでもらうことができました。

なかよし学級　４組「うれしい気持ちになる言葉を探そう」
～楽しいお楽しみ会にしよう～

　楽しくお楽しみ会をするために，練習として風船バレーを行いました。自分だけではなく，全員が楽しく活動できるためにはどうしたら良いか考え，風船バレーを行いました。

　自分の目標を意識しながら．相手がうれしくなる言葉かけや反応の仕方をたくさん見つけることができました。

楽しく遊ぶためのコツを探す様子